

Kagoshima Nursing Federation

renmei



No. 71

January
2022

看護の明日をつくる

— 皆さまの応援よろしくお願いします —

森田芳孝（社会福祉法人恩賜財団 済生会川内病院）

令和 4 年 新年のご挨拶

吉崎 和子
鹿児島県看護連盟 会長

大島 敏子
日本看護連盟 会長

田畑 千穂子
鹿児島県看護協会 会長

研修報告

看護協会看護連盟合同研修会
ZOOM によるハイブリット方式

看護と政策を考える
リーダーシップ研修Ⅲ—1

友納 理緒

ともものうりお

保健師

看護師

弁護士

<https://k-kango.net/>

新年のご挨拶

~With best New Year's wishes~



鹿児島県看護連盟 会長

吉崎 和子

KAZUKO YOSHIKAZI

謹んで新春のお喜びを申し上げます

明けまして、おめでとうございます。

令和3年は、皆様にとって どのような一年だったでしょうか。昨年も、看護連盟の活動に、ご理解とご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

中々、収束しない新型コロナウイルス対策に追われ、多忙な日々の連続でした。看護連盟の活動は、人との交流に制限がかかる状況下でありながらも、皆様のご協力のお蔭で、粛々と計画通りに進めることが出来ました。ありがとうございました。

さて、今年は、3年に1回の勝負の年でございます。準備期間は半年しかありません。まさに、短期決戦です。何が何でも、組織代表を国政に送り出さねばなりません。医療・看護・介護の現場が抱えている問題は、人材不足・働き方改革・殊遇改善・福利厚生社会保障問題等、山積しています。看護職は、患者さんのために、高い志と使命感をもって日々、頑張っていますが、

その力には、限界がございます。新型コロナウイルス感染症拡大や第6波到来の恐怖を抱きながら、目の前の患者さんを助ける看護には、終わりはありません。

日本看護連盟の使命は、「看護協会の掲げる理念と政策を実現するためのサポートをする」とことと「看護職議員を国政の場に送り出す」ことです。今年の、夏の陣は、看護協会と看護連盟の連携力が試される戦いです。日本中で122万人（平成30年末）の看護師が働いております。しかし、まだまだ人材不足は深刻です。ひとりでも多くの、中学生・高校生が看護師を目指す社会を、私たちは夢見ています。そして、「看護の心をみんなの心に」をモットーに、日々、精進しているではありませんか。

令和4年 2022年 寅年が、元氣よく躍進する一年になりますように、お祈り申し上げます。今年も、どうぞよろしくお願い申し上げます。



日本看護連盟 会長

大島 敏子

TOSHIKO OSHIMA

初春のお喜びを申し上げます。

昨年は、COVID-19の感染症対策に明け暮れ、社会から注目を集めた看護職の評価が高まった年でした。皆様の看護に心からの感謝と敬意を表します。

また、49回衆議院選挙では、自民党が単独過半数を獲得し、安定した政権運営が期待されます。日本看護連盟においても、2人の議員を国会に送り出すことができました。皆様のお力添え、ありがとうございました。

2022年の干支は、壬寅（みずのえとら）。女性のお腹に子供を宿す「妊」の一部として、「はらむ」「生まれる」という意味に加えて、「寅」は「演」に由来し「人の前に立つ」、演と同じ読み「延」から「延ばす・成長する」という意味を持つと言われます。2つを組み合わせる壬寅には、「新しく立ち上がること」や「生まれたものが成長すること」の縁起のよさが感じられます。

7月には第26回参議院選挙が予定されています。「成長」「始まり」にふさわしい寅年にして参りましょう。



鹿児島県看護協会 会長

田畑 千穂子

CHIHOKO TABATA

看護職の誇りと使命

新しい年を迎え、皆様に謹んでお慶びを申し上げます。

新興感染症（新型コロナウイルス感染症）対策の最前線でご尽力されている看護職の皆様に心から感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染対策が長期化する中、私たち看護職は誇りと使命観から、幾度となくコロナの波を乗り越えてまいりました。看護職の活躍に国は、処遇改善という見える形で評価してくれようとしております。未来の看護を支える看護職のために、この機会を逃がさず、看護連盟と看護協会は力を合わせていく必要があります。

南北600Kmで有人離島26島を抱える鹿児島の医療の課題は多く、ますます高度化・複雑化してきます。2025年問題、2040年問題を見据え、病院で働く若い世代の看護職たちだけでは担えない部分を、プラチナナース達が生涯現役の中でやりがい感を持って、担っていくことが求められています。今年度も「看護の将来ビジョン」の実現に向け、県民の皆様のニーズに応えられる職能団体としてさらに貢献してまいります。

衆議院議員

あべ 俊子

TOSHIKO ABE

「新年によせて」

新年あけましておめでとうございます。皆さまのご協力のもとワクチン接種も進み、コロナ禍からの復興に光が見えて参りました。感謝申し上げます。

この度、新型コロナ対応の第一線での看護の働きが評価され、岸田政権下において看護師賃金の段階的な引き上げが決定いたしました。今後は対象者を絞ることなく、全ての看護職への恒久的な賃金引き上げを求め、努力して参ります。また、今年は診療報酬改定が実施されます。新興感染症対応の他、医療従事者の負担軽減、タスクシフティングも重視されます。先般のパンデミックでは、看護師の専門性が注目され、高度な技術・知識による看護提供が適切に評価されることが望まれています。地域医療を担う、訪問看護ステーションの量的確保、質の担保も引き続きの課題です。いつの時も、政策立案の基本となるのは、現場の声です。誇りをもって看護職を続けられる職場環境の整備に貴連盟の皆さまと一緒に取り組んで参りたいと存じます。



衆議院議員

たかがい 恵美子

EMIKO TAKAGAI

清々しく希望みなぎる新年を謹んでお慶び申し上げます。鹿児島県看護連盟の皆様には国民福祉の向上と看護政策の推進に変わらぬご支援を賜り心から感謝申し上げます。また昨年は皆様の厚いご信任を得て、衆議院議員として新たな一歩を踏み出す栄誉に与りました。これからも現場第一の姿勢を貫いて地道に努力を積み重ね、さらなる成果をお見せできるよう精進する所存です。寒さ厳しい折、いのちの最前線では通常業務に加え、引き続き感染症対策に注力しなければならない状況が続きます。ご負担をおかけし誠に恐縮ですが、皆様の日々のご努力が、まさしく国民生活の安寧に直結していることを広く周知し、看護職の技術評価の引き上げと処遇改善及び働き方改善のために全力を尽くす覚悟です。ご多忙の毎日とは存じますがどうかご自身の健康と幸せを大切にされ、皆様にとって良き一年となりますようにご祈念申し上げます。



参議院議員

石田 まさひろ

MASAHIRO ISHIDA

鹿児島県看護連盟の皆様、あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、新しい年の始まりを健やかに迎えられたことと存じます。

昨年も、新型コロナウイルスとの戦いのなかで、看護職たちは日々、精神をすり減らしながら懸命に日本の医療を守って下さいました。鹿児島県看護連盟の皆様にご心より感謝を申し上げます。今後経口治療薬の普及やワクチン接種が現場の負担軽減につながることを期待し、アフターコロナのスタートが切れるよう努力を重ねてまいります。

国会では再び参議院国会対策委員会副委員長を拝命し、交渉役として今年も走り回ります。まずは診療報酬改定、看護職の所得向上を含む本予算の成立を目指します。今年が参議院選挙の年です。私たちの力を結集し、看護の力を世にみせられるよう頑張っていきましょう。私も精一杯務めます。そして看護職が「今日も良い看護ができた!」と感じられる環境を作るため、身命を賭して頑張ります。



オリジナル真珠専門 アイペルナ

www.iperna.com

イッシン iS パール (同)

〒862-0920

熊本市東区月出8丁目3-52

☎ 0120-32-2020

i.perna by イッシン

営業時間 10:00 ~ 18:00 定休日 水・日・祝日



新年のご挨拶

友納 理緒

日本看護協会 参与

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

看護職の皆様におかれましては、一時は落ち着いていた新型コロナウイルス感染症が再び猛威を奮いはじめ、心休まらぬ日々が続いておられることと拝察いたします。日々国民の命を守り、医療・介護現場等でご尽力いただいておりますことに心からの敬意を表し、深く感謝申し上げます。

昨年より、全国の施設を訪問させていただき、現場の課題や皆様の思いをお聞かせいただくとともに、様々な意見交換をさせていただいております。皆様のお声から法的課題を抽出し、必要な法律の整備などに結びつけることが私の役目だと考えていますので、これからもぜひ現場のお声をお聞かせいただければと存じます。

皆様から頂戴したお気持ちやご期待に応えられるよう精一杯努めてまいります。引き続きのご指導ご鞭撻のほどどうぞよろしくお願いいたします。

末筆ながら、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

令和四年 元旦



今夏、国政に挑戦いたします。

Q1 看護師を目指したきっかけは？

17歳、フィリピンで。

高校時代にフィリピンの「マザーテレサの家」で、死を目にした方々がシスターのケアによりとても穏やかな表情をされていて、「看護」という仕事に強く惹かれました。



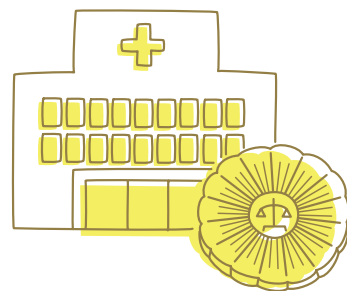
Q2 看護師からなぜ弁護士に？

医療現場の課題にモヤモヤ。

看護実習に出て、看護師の忙しさを知りました。でも、いくら忙しくても事故が起きたらその責任を問われる現実。そのときに「看護の味方」になってくれる人はいるのかな？と考えたことがきっかけです。弁護士を目指し司法試験勉強中も、看護の現場に立ち続けました。



イラスト：記村隆鶴



Q3

弁護士として心がけていたことは？

看護の原点を忘れずに。

トラブルの解決策を検討し、対外的には代理人となることで、少しでも看護師の負担を軽減できるようにと取り組んできました。

”医療・看護にかかわる弁護士”としてのこれまでの活動

医師・看護師が業務上過失致傷罪に問われた事例（刑事事件）において、弁護士として活動。

転倒転落、誤嚥、注射による神経損傷など看護職がかかわる医療事故（民事事件）において代理人として活動。

患者・家族からのハラスメント対応。

訪問看護ステーションなどで日々発生する法律問題の相談対応。

看護協会・看護連盟、その他病院などにおいて、看護記録、医療安全などの講義。

Q4

今、国会という新しいステージを目指すのはどうして？

法律や制度を変えて、看護師の力になりたいから。

かつて3年間、衆議院議員の政策秘書を経験したときに、看護や医療にかかわる法制度を議論する最終局面に、看護師がいないことにびっくり。もっと看護師の力になりたいくて、法律や制度自体を変えることができる「立法」の世界に踏み出すことを決意しました。



2021/11/17 水

鹿児島県で施設訪問しました。



2021年11月17日は鹿児島県看護協会連盟の合同研修会にまいりました！

その前後で、吉崎連盟会長と田畑協会会長とともに今村総合病院、鹿児島市医師会病院、鹿児島徳洲会病院を訪問させていただきました。

コロナ対応で、他病院や介護施設、障害者施設にご支援に行かれており、離島や僻地の難しさもあると思いますが、看護の底力を強く感じました。

以前、講義をさせていただいた池田病院の皆様も、なんと鹿屋からお越しくださっていて、本当に嬉しい再会でした。

またぜひお会いしたい！それまでがんばりましょう！

とものうりおオフィシャルサイトより
<https://tomonoh.net/activity-report15/>

Profile
プロフィール



とものうりおを 知ってください！

- | | |
|-----------|---|
| 1980 年生まれ | 1980 年生まれ |
| 平成 11 年 | 雙葉（ふたば）高等学校卒業 |
| 平成 15 年 | 東京医科歯科大学医学部保健衛生学科卒業
（看護師、保健師免許取得） |
| 平成 17 年 | 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科 博士前期課程 修了 |
| 平成 20 年 | 早稲田大学大学院法務研究科修了 |
| 平成 23 年 | 弁護士登録（第二東京弁護士会） |
| 平成 26 年 | 土肥法律事務所設立 衆議院議員政策担当秘書に就任
（平成 28 年まで） |
| 平成 27 年 | 公益社団法人日本看護科学学会 研究倫理審査委員会委員に就任 |
| 平成 31 年 | 一般社団法人日本看護学校協議会共済会 顧問弁護士に就任 |
| 令和 2 年 | 公益社団法人日本看護協会 参与に就任 |

公式サイトや SNS で情報配信中です！



Official site

とものうりお

保健師 看護師 弁護士

看護の明日をつくる。それが私の一番の願いです。

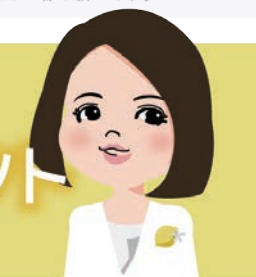
2021
New



LINE

とものうりお LINE 公式アカウント

友だち追加



看護協会看護連盟合同研修会 ZOOMによるハイブリット方式



日時 令和3年11月17日(水) 13時30分～15時30分
会場 アートホテル鹿児島
演題 「看護と法的責任」～感染対策と水準とコロナハラスメントについて～
講師 公益社団法人日本看護協会 参与 看護師 弁護士 友納理緒
参加者 会場参加 会員83名
Web参加 40施設 104名

講演のなかで友納先生が「立法」のフィールドで看護師の「立法」を作る場に看護師が居ないことの歯がゆさがあったと述べられていた。

看護記録は「司法の場」でも注目されており経時的に記録されており証拠となりえる。裁判に通用する記録の書き方があるのかとよく質問されるが「経時的に事実の記載がある」ことだけである。

「適切な看護を提供する」

看護師が負っている注意義務を果すこと

- ①危険な結果の発生を予見する義務
「予見義務」
- ②危険な結果の発生を回避する義務
「結果回避可能を前提とする」
「結果回避義務」

危険な結果の発生が予想できたのに結果の発生を回避する措置をとらなかった場合は過失ありとされる。

「看護」は時代ともに変化する。

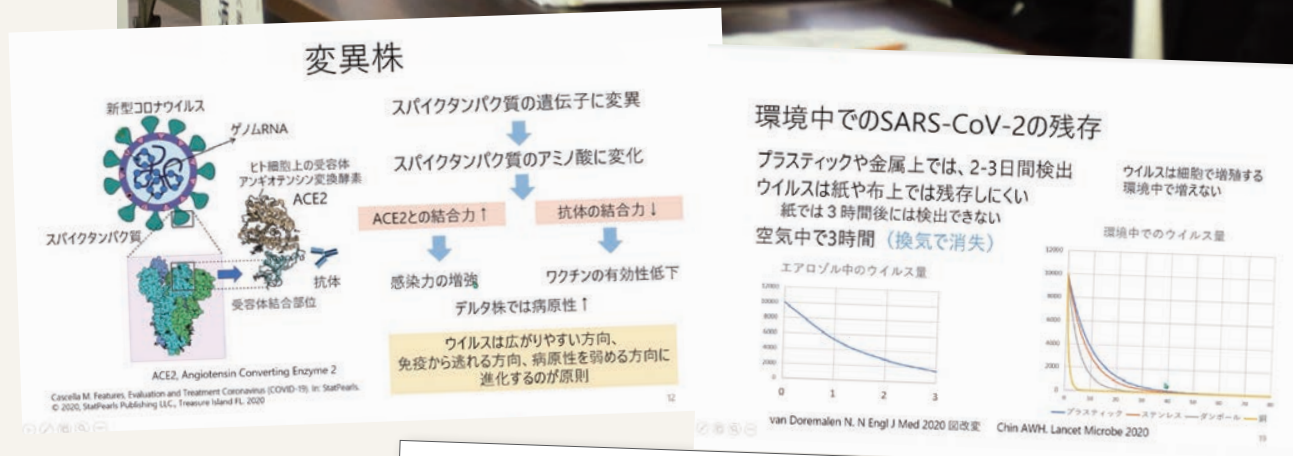
病院の規模でも異なるが「基準」のにより看護行為を行っていたのが問われる。病院組織の基準ではなく「ガイドラインにそくしているか」が問われる。感染対策においても事故が起きた時点での『ガイドラインに沿っているかが焦点となる。常に更新されるガイドラインを見直し、マニュアルを更新していかなければと感じた。

<報告>英 裕子



2021/11/27 土

看護と政策を考える



今回で9回目を迎え恒例となり、11月27日（土）にNCサンプラザで開催致しました。

看護連盟の「現場の声」アンケートから、新型コロナウイルス感染症の長期化により、看護の現場が疲弊している声が聴かれていました。そのため「看護職が健康に働き続けられる環境を考える～離職防止のためにできること～」をテーマに掲げました。また今回は、鹿児島県看護連盟の“Nursing Now！”“キャンペーンを兼ねることと致しました。

この会は鹿児島県看護連盟会員・非会員及び国・県・市議会議員の皆様と合同の意見交換会としております。今年は尾辻秀久衆議院議員・野村哲郎参議院議員・宮路拓馬衆議院議員をはじめ国会議員6名、県議会議員17名、市議会議員6名、看護職108名（リモート視聴も含む）合計137名と多くの参加がありました。

講演では昨年に続き、鹿児島大学病院西順一郎教授に「新型コロナウイルス感染症の現状と今後の課題」について講演頂きました。3回目のブースター接種の必要性や今後の診療方針などの最新情報に加え、やはり標準予防策が基本となることを改めて感じることができました。

次に、今回は3施設（急性期・療養型・訪問看護ステーション）の代表の方より、「コロナ長期化による看

護現場の現状報告」がありました。通常業務に加え、COVID-19受入れ状況や看護師配置、感染対策などの過酷な状況を具体的にお話して頂きました。医療職への誹謗中傷も聞かれておりましたが、看護師が、家の前で消毒液をかけられたという話は衝撃的でした。これらの現場報告を受け、議員さん方が関心を持ち、最後の意見交換会では、活発な質疑応答となりました。議員さんに看護現場を理解して頂きたく“Nursing Now！”“キャンペーンで「議員さんの病院体験」を計画していましたが、コロナ禍で実現できておりませんでした。今回、議員さん方より「現場の大変な状況がよくわかった」という声が多く聞かれました。今後、看護職の人材確保や処遇改善など諸問題が政策に反映され、看護職が活き活きと働き続けられる環境改善が実現されることを期待します。

最後に今年10月に鹿児島県看護連盟は実施した「新型コロナウイルス感染症に対するアンケート調査」において、職員のメンタルヘルスケアを52%がしているとの回答がありましたが、今回、発表された3施設でもメンタルケアが報告がされておりました。管理者を含む職員のメンタルサポート体制整備の必要性を感じた研修でもありました。

<報告>原田 昌子

2021/12/11 ②

リーダーシップ研修Ⅲ－1

会場 NCサンプラザ6F 参加者：会場参加38名 ZOOM参加18施設

会場参加者38名・ZOOM参加18施設でした。感染状況は落ち着いているとはいえ、まだ余談を許さない状況下出あるため、研修希望者が全体会場参加は厳しいものがあると考えました。

今回の研修で、講師の英支部長支援幹事が熱く語られていたのは、連盟の倫理綱領に謳われている事を達成するためには、看護職である私達の代表を国会に送り出すことが必須であり、その送り出す行動の一番のキーパーソンはそれぞれの施設で活躍しているリーダーであることを語られていました。自分達の職場環境を整える事は、国民の健康を福祉の向上の為に繋がるのだと言うことを看護職一人一人が認識し、そのた

めには自分に与えられている権利「選挙権」を最大限に利用することが一番の近道であることを理解して、行動に表して行くことが大事です。

他人任せ、「私一人の意見なんて」ではなく、プラチナ世代・Z世代と世代間に関係なく、「看護職の地位は、私達看護職の手で守る」の気持ちを大事に、「自分にも何か出来る・出来る事がある」の気持ちで、本日の研修に参加された皆さんの心に点いた火種が、決戦の7月までには周囲に飛び火して、オリンピックの聖火のように赤々と燃え上がる事を期待して、今後開催されるリーダー研修Ⅲ－2・3にも多数の参加をお待ちしております。

<報告>内山 政子（鹿児島第4支部長）



自分の殻を破る

今までのうまくいった経験を繰り返すことは、新しい発見から遠ざかることです。

成長とは自分の殻を破ることであり、それは、新しい発見と感動であり、経験にないことへのチャレンジによるものです。

同じ方法、同じ手段を選ぶことで前回と同じ結果は得られるかもしれません。

でも、それだけです。うまくいっても、いかになくても、次は違うやり方でチャレンジをすることが、成長し続けるということであり、私という人間に求められていることです。

経験に頼らない生き方をすることは、怖いことです。

しかし、自分をもっと成長させてくれるとしたら、

やってみる価値はあるのではないのでしょうか。

畑中勇二

水と、空気と、睡眠と。

東洋羽毛 睡眠セミナー 無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。

＊— 今よりもぐっすり、幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはず —＊

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします。

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。
正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。

東洋羽毛イメージキャラクター 桃井かおりさん

《お役に立てる主な研修》

- ★医療安全対策研修 睡眠不足とヒューマンエラーの関係や、交代制勤務における睡眠のコツなど
- ★メンタルヘルス研修 労働者におけるストレスと睡眠の関係
- ★学校保健委員会 「学力」や「部活動」、「スマホ・ゲーム」と睡眠の関係
- ★高齢者の睡眠ケア 高齢者の睡眠マネジメントやこれだけは知ってほしい生活習慣

＊他、施設内研修などご相談承ります。 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大の防止策、感染リスクの低減策に向けて、様々な取り組みを行ないながらセミナーを実施させていただきます。

（事前にお打ち合わせにお伺いする事も可能です）

東洋羽毛九州販売株式会社 鹿児島営業所 宮崎営業所
〒890-0063鹿児島市鴨池1丁目64-25 TEL: 099-813-5950 FAX: 099-813-5953
0120-881125 URL <http://www.toyoumo.co.jp>

◆セミナーに関しましては、下記のメールフォームよりお問い合わせください。
担当よりご連絡させていただきます。
<https://www.toyoumo.co.jp/seminar>



令和4年度看護連盟会員を募集しております。

正会員 看護職の方

日本看護連盟会費 5,000円

鹿児島県看護連盟会費 3,000円

合計 年間 8,000円

賛助会員

賛助会員年会費 1,000円

鹿児島県看護連盟の活動に賛同いただける方は
どなたでも加入いただけます。

学生会員 年会費無料

看護師、保健師、助産師又は准看護師の資格を
得るために学ぶ学生で、看護連盟の主旨に賛同
していただける方

問い合わせ先

鹿児島県看護連盟事務所

〒892-0816 鹿児島市山下町9番31号

第一ボクエビル203

電話 (099) 219-5334

FAX (099) 219-5336

Eメール : office.kagoshima@kango-renmei.gr.jp

第71号広報誌編集後記

2022年1月、たくさんの方々の支援によって第71号も無事発行することができました。紙面作成にあたり、御協力頂いた皆様にはこの場を借りて改めてお礼申し上げます。まだまだ新型コロナウイルスの脅威に翻弄される状況は続いておりますが、広報誌を通して少しでも皆様にエールが届けられたらと願っております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

広報委員：稲本・森田・畑中

